

第2回 今後の都市部におけるコミュニティのあり方に関する研究会 会議要旨

- 1 日時：平成24年9月21日（金）10時00分～12時00分
- 2 場所：総務省 601会議室
- 3 出席者：河合 克義（明治学院大学社会学部教授）、板垣 淑子（NHK報道局社会番組部おはよう日本チーフプロデューサー）、板倉 香子（港区政策創造研究所研究員）、大杉 覚（首都大学東京大学院教授）、岡田 広行（東洋経済新報社編集局企業情報部記者）、齊藤 広子（明海大学不動産学部教授）、福士 千恵子（読売新聞東京本社編集局生活情報部長）、横道 清孝（政策研究大学院大学教授）、望月 達史（総務省自治行政局長）、関博之（総務省自治行政局審議官）、宮地 毅（総務省自治行政局住民制度課長）
- 4 議題
 - ・ 今後の都市部のコミュニティに関するアンケート調査について
 - ・ 第3回研究会（ヒアリング調査）の進め方について

<議事の概要>

- ・ 事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
 - ・ その後、意見交換が行われた。
 - ※ 意見交換では、主にアンケート案の設問ごとに詳細な意見交換がなされた。以下に、概略的な意見をあげる。
- 多くの方を対象としたアンケートなので、設問については取捨選択をして、アンケートの柱をよりはっきりさせた方が良いのではないか。
 - ポスティングされたアンケートが、より住民の方の目にとまるよう、封筒や調査票に工夫をするべきではないか。
 - 設問や選択肢は、より住民の方がイメージしやすく、かつ誤解の無いよう工夫をするべきではないか。

以上
<文責：事務局>